

中間支援活動助成(創設)事業 実績報告

団体名	(一社) みくもや	代表者 名	(職名) 代表理事	(氏名) 大福 聡平
事業名	若者に特化した中間支援事業UxCampus (ユーキャンパス) (3年目)			

<事業実施実績>

	①相談業務 延べ回数/団体数	②ネットワークの構築 ・情報提供 件数	③人材育成 (講座開設等) 延べ参加人数/回数	④書類作成指導 件数	⑤その他 (調査研究等) 件数
R5 実績	20件	77件	2件	12件	-
R6 計画	20件	-	2件	12件	-
R6 実績	43回/16件	71件	85人/20回	8件	-

<効果と成果>

今年度は神戸市長田区で交流拠点「ユニット422」の運営を開始したことによって、団体の基盤を整えることができた。
それによって、相談件数やネットワーク構築、人材育成など具体的な数字にも良い影響が出たように思われる。そのため今年度は事業目的の明確化及び可視化が大きな成果だと考える。

<連携と協働の成果>

NPO法人北播磨市民活動支援センターとは「ひょうご中間支援団体ネットワーク」として、全体会の企画運営を共同で行うなど多岐にわたる情報交換、連携などを行った。

神戸市（特に長田区地域協働課及び地域コーディネーター）には、ユニット422の立ち上げ期に様々な助言や支援を受けた。その後も様々な場面で情報交換や連携等を行っている。

<今後の展望>

持続可能な運営体制を構築することが今後の大きな課題だと考える。
交流拠点という性質上、半径1キロ圏内にいるステークホルダーとの関係構築が重要になる一方で、独自性の高い交流拠点になっていくためには物理的な距離を超えた「個」のネットワークの構築や豊富な情報が集まる仕組みも重要である。
そのため今後は「地域内ネットワーク」と「地域外ネットワーク」のバランスを意識する。
地域内の多種多様な情報を網羅しつつ、ある特定のテーマ（私設図書館、子どもの遊び場づくりなど）では地域を超えて様々な資源が行き交う仕組みなどを構築することによって、ユニークな交流拠点づくりを進めていきたい。

＜収支決算書＞
(収入)

項 目	金 額 (円)
中間支援活動助成金	5 0 0 , 0 0 0
自己資金等	3 1 , 7 1 0
合 計	5 3 1 , 7 1 0

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	人件費	1 5 0 , 0 0 0	1 5 0 , 0 0 0
	旅費交通費	1 1 7 , 7 2 0	1 1 6 , 5 7 5
	広告宣伝費	4 4 , 4 2 5	4 4 , 4 2 5
	ボランティア謝金	3 9 , 0 0 0	3 9 , 0 0 0
	小 計	3 5 1 , 1 4 5	3 5 0 , 0 0 0
間接経費 (一般管理費)		1 8 0 , 5 6 5	1 5 0 , 0 0 0
合 計		5 3 1 , 7 1 0	5 0 0 , 0 0 0